

日経エコロジー

日本最大級の環境展示会
エコプロダクツ2009



(公)エコプロダクツ2009

日経 BP 環境経営フォーラム スクエア

～企業・自治体・学校など、あらゆる立場から環境ビジネスの新たな可能性を探る～

< 開催報告書 >

2009.12

開催概要：

日 時：2009年12月10日（木）～12月12日（土）

（貴プロジェクトの講演は12/11（金）14：30～16：30）

会 場：東京ビッグサイト（東展示場1）エコプロダクツ2009内特設ブース

主 催：日経BP環境経営フォーラム、日経エコロジー

協 賛：山村再生支援センター、グリーン東大工学部 プロジェクト、東芝ほか

受講登録者数：161名

来場者数：89名

総来場者数：604名



日経BPセミナーのご案内

日経BP環境プロジェクト

日経エコロジー
日経BP環境経営フォーラム スクエア

日本経済団体連合会
EPA2009

一企業・自治体・学校など、あらゆる立場から環境ビジネスの新たな可能性を探る一

世界の気候変動の深刻化により、環境問題に対するより具体的な取り組みが、企業、自治体・学校などの各分野に求められています。

今年で19周年を迎える日経エコロジーは、1万人の会員企業・自治体と共に環境経営のあり方を提案し、盛り上げてきた日経BP環境経営フォーラムは今回も、企業や自治体・学校の環境メッセージ発信の場を、ご利用いただきました。

世界社会経済のための必要経路や課題、サービスや新事業など、あらゆる分野において、企業・自治体・学校という様々な立場から最新のプロジェクト事例が駆け込みでもご紹介いたします。
幅広い分野から集結する環境キーパーソンの講演もこの機会にぜひご確認ください。

講演 開催概要

Table with 2 columns: Item, Content. Includes date (2009年12月10日), venue (東京千代田ホテル), and speakers.

プログラム

お楽しみください
申込完了時の「懇談会」をオンライン化してご開催いたします。
開催当日「エコロプロジェクト2009」の入場特典「エコロプロジェクト2009集千会入場証」がご入場いただけます。
ご予約となります。」「エコロプロジェクト2009」の入場口でお集りに必要なお申し込み書
また、お申し込みの際にご入場の際は、初回入場口にて「エコロの歩き方」をご
ご不明点につきましては、下記までお問い合わせください。
日経BP技術サービスセンター セミナー係
TEL:03-5696-1111(平日9:30~17:00)/FAX:03-5696-1138

12月10日(木)

Table with 2 columns: Time, Content. Includes topics like '20%への道 森林資源からのCO2削減-削減', 'バイオマス燃料-輸入のコツ', and 'スマートグリッド/スマートエネルギーで変わる世界'.

12月11日(金)

Table with 2 columns: Time, Content. Includes topics like '日本の国は山国にあり。森林資源で新しいビジネスを', 'バイオマス活用技術の現状', and '温暖化防止と生物多様性に貢献する。企業による自然'.

Table with 2 columns: Time, Content. Includes topics like 'グリーン建築工学部 プロジェクト プロジェクトショーケース', 'ビジネスの視点から環境', and 'エネルギーの未来'.

12月12日(土)

Table with 2 columns: Time, Content. Includes topics like '山形・森林の豊かさが、日本の力になる', '山形県立環境センター-山形エコロロジーセンター-', and '東海「エコエコットアワード2009」受賞企業は活動を通して'.

お申し込みはこちらから

お問合せ
日経BP技術サービスセンター セミナー係
お問合せはこちら
TEL:03-5696-1111(平日9:30~17:00)の電話でのお申し込みはできません。



 ●● ECO JAPANメール号外 2009年11月28日発行
 ●● <http://www.nikkei.co.jp>

日本最大級の環境展示会『エコプロダクツ2009』内にて特別セミナー開催
 環境経営・CO2、環境ビジネスのヒントがここに！

『日経エコロジー・日経BP環境経営フォーラム スクエア』
 エコプロダクツ2009内 日経BP特設ブースにて開催
 2009年12月10日(木)～12日(土)
 【受講無料・事前登録制】

----- 受講申込・詳細はこちら → <http://www.nikkei.co.jp/ecoenv/> -----

今年で10周年を迎えた『日経エコロジー』をはじめ、119社の会員企業・出版社と共に
 環境経営の在り方を追求し続けてきた『日経BP環境経営フォーラム』は今回で、
 エコプロダクツ2009内にて特別セミナーを実施いたします。
 ぜひとも貴社の環境経営、CO2、環境ビジネス推進に役立つ情報政策の機会として、
 本セミナーをお楽しみにください。<受講無料・事前登録制となります>

●○ 日経エコロジー・日経BP環境経営フォーラム スクエア 話題の講演 ●○
 ● 森林資源を活用した最新のプロジェクト事例・取り組みのご紹介
 『日本の宝は山村にあり。森林資源で新しいビジネスを』と題し、
 コニカミノルタサイバー総合研究所長 岸池孝 氏による講演（12月11日09～12:00）
 のほか、森林資源を活用したプロジェクト事例などをご紹介いたします。
 ・25%への道 森林資源からのCO2吸収・削減
 ・バイオマスボイラー導入のコックン/バイオマス活用推進者の現在
 ・トキの野生復帰に学ぶ、新しいCO2削減のカタチ
 ・企業のあるべきとづくり構定がもたらす、社員と顧客の新たな可能性
 ・環境と財力と生物多様性に関する。企業による高づくり、ホブかい...ほか

●IGTで地球環境問題に取り組み『グリーン東大工学部プロジェクト』のご紹介
 各機関から注目を受けている『グリーン東大工学部プロジェクト』、
 東大工学部2号館をフィールドに行われている省エネ実証実験の全貌を、
 今回のセミナーでご紹介いたします。（12月14日 14:30～16:30）

上記以外にも、皆様のお役に立つ様々な講演を予定しています。
 皆様のご参加を心よりお待ちしております。

●○ 日経エコロジー・日経BP環境経営フォーラムスクエア 話題 ●○
 ・主催：日経BP環境経営フォーラム、日経エコロジー
 ・協賛：山村再生支援センター、グリーン東大工学部プロジェクト、ほか
 ・日時：2009年12月10日(木)～12日(土)11:00～16:00(予定)
 ・場所：東京ビッグサイト（東京ビッグホール）エコプロダクツ2009内特設ブース
 ・実費：各セッション1000円（セッションを選択してお申し込み頂く形式となります）
 ・受講料：無料、事前登録制（先着順）

●IGTで地球環境問題に取り組み『グリーン東大工学部プロジェクト』のご紹介
 各機関から注目を受けている『グリーン東大工学部プロジェクト』、
 東大工学部2号館をフィールドに行われている省エネ実証実験の全貌を、
 今回のセミナーでご紹介いたします。（12月14日 14:30～16:30）

上記以外にも、皆様のお役に立つ様々な講演を予定しています。
 皆様のご参加を心よりお待ちしております。

●○ 日経エコロジー・日経BP環境経営フォーラムスクエア 話題 ●○
 ・主催：日経BP環境経営フォーラム、日経エコロジー
 ・協賛：山村再生支援センター、グリーン東大工学部プロジェクト、ほか
 ・日時：2009年12月10日(木)～12日(土)11:00～16:00(予定)
 ・場所：東京ビッグサイト（東京ビッグホール）エコプロダクツ2009内特設ブース
 ・実費：各セッション1000円（セッションを選択してお申し込み頂く形式となります）
 ・受講料：無料、事前登録制（先着順）

※ お申し込み・詳細はこちらから <http://www.nikkei.co.jp/ecoenv/>

本メールを貴社の関係者の皆様にご共有ください。

『ECO JAPANメール』は送信専用メールアドレスから配信されています。
 お問い合わせは下記よりお願いいたします。

●メールの配信停止
mailto:unsubscribe@nikkei.com

●ユーザーIDとパスワード確認
<http://www.nikkei.co.jp/ecoenv/secure/login.html>

●その他、ご不明な点やお問い合わせ
<http://www.nikkei.co.jp/ecoenv/>

●広告掲載のご希望
eco_ad@nikkei.co.jp

●● Copyright (C) 2009 日経BP社 掲載記事の権利帰属を致します。
 ●● 〒100-8046 東京都千代田区千代田1-1-1

<<メール広告>>

- BPnet mail 朝刊 ヘッダー 11/25、11/27、12/02、12/03、12/04
- 日経ビジネスオンラインメール HTMLメール+テキストメール 11/27、12/02、12/03、12/04、12/07
- ECO JAPANメール ヘッダー 11/27、12/03、12/04、12/10
- ECO JAPANメール号外 11/27など

<<ターゲティングメール>>

日経BP ターゲティングメール 12/03(3,925件)

10日

11:00
▼
12:00

『山村・森林の豊かさが、日本の力になる 山村再生支援センター (1)』

「25%への道 森林資源からのCO₂吸収・削減」
山村再生支援センター コミュニケーション・マネージャー / 情報堂DYメディアパートナーズ 環境コミュニケーション部 部長 川庭 昌弘 氏

「バイオマスボイラー導入のコツ」

山村再生支援センター 事業責任者 / 森のエネルギー研究所 代表取締役 大場 龍夫 氏

13:00
▼
14:00

『新照明の拓く世界』～ あかりを変える。未来が変わる。～

東芝 新照明システム事業統括部長 事業戦略推進室 室長 石川 正行 氏

15:30
▼
17:00

『エネルギーの変革から始まる新しいライフスタイル』
～スマートグリッド/スマートエネルギーがひらく未来の暮らし～

経済産業省 商務情報政策局 情報経済課 課長補佐 伊藤 慎介 氏

三洋電機 エナジーソリューション事業統括部長 花房 寛 氏

<コーディネーター> クリーングリーン/リサーチジャパン マネージングディレクター 福井 エドワード 氏

11日

11:00
▼
12:00

『山村・森林の豊かさが、日本の力になる 山村再生支援センター (2)』

「日本の宝は山村にあり。森林資源で新しいビジネスを」

ユニバーサルデザイン総合研究所 所長 赤池 学 氏

「バイオマス活用新技術の現在」

山村再生支援センター 新素材・エネルギー部門プロジェクトマネージャー 相茶 正彦 氏

12:30
▼
14:00

『温暖化防止と生物多様性に貢献する、企業による森づくり・木づかい』～“フォレスト・サポーターズ”へのいざない～

情報堂DYメディアパートナーズ 環境コミュニケーション部 部長 川庭 昌弘 氏

「概要紹介 (1) 地域と従業員を元気にする、多様なタイプの“企業の森づくり”」

社団法人国土緑化推進機構 政策企画部 木俣 知大 氏

「概要紹介 (2) 動き出した、様々なビジネスシーンにおける多様な“木づかい”」

NPO 法人 活木活木森ネットワーク 業務課長 武田 八郎 氏

「企業事例報告 環境と事業の両立をめざして」

アサヒビル アサヒの森環境保全事務所 副社長 中村 成孝 氏

「企業事例報告 環境問題を自ら考え行動する“人”づくり ～木を植える人を育てたい～」

損害保険ジャパン コーポレートコミュニケーション企画部 CSR・環境推進室 課長 福渡 潔 氏

質疑応答

14:30
▼
16:30

『グリーン東大工学部 プロジェクト プロジェクト・ショーケース』
～東大工学部 2号館をフィールドに行われている省エネ実証実験の成果を紹介～

「ビデオメッセージ ご挨拶」

東京大学大学院 情報理工学系研究科 教授 江崎 浩 氏

「プロジェクトの概要紹介」

三菱総合研究所 社会システム研究本部 研究員 吉田 聖 氏

「コンセプト WG からの報告」

シムックス 代表取締役 中島 高英 氏

「見える化 WG からの報告」

ユビテック ユビキタス事業部 シニアコンサルタント 伊藤 公祐 氏

「実証実験 WG からの報告」

山武ビルシステムカンパニー マーケティング本部 環境マーケティング部 情報通信ソリューション Gr マネージャー 藤村 文雄 氏

「制御 WG からの報告」

横河電機 グローバル営業本部 グローバル省エネ・環境保全センター コンサルティング部 田中 宏明 氏

「標準化タスクフォースからの報告」

パナソニック電工 EMT プラットフォーム開発センター IPv6 主担当 藤原 憲明 氏

「プロジェクトに関連する 最新海外動向の報告・質疑応答」

三菱総合研究所 社会システム研究本部 主席研究員 中村 秀治 氏

12日

11:00
▼
12:00

『山村・森林の豊かさが、日本の力になる 山村再生支援センター (3)』

「トキの野生復帰に学ぶ、新しいCSRのかたち」

山村再生支援センター 広報マネージャー / GREENSTYLE 事務局長 伊藤 吉幸 氏

「企業のふるさとづくり協定がもたらす、社員と事業の新たな可能性」

山村再生支援センター 事務局長 教育・健康担当 竹田 純一 氏

14:30
▼
15:30

『東京商工会議所「エコユニットアワード 2009」受賞企業が活動を語る』

「eco 検定から生まれたエコユニットアワードとは何か」

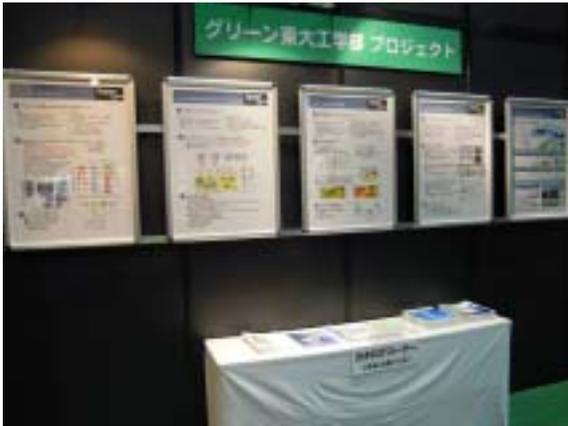
「エコユニットアワード 2009 大賞受賞企業「バンダイ」の活動報告」

「エコユニットアワード 2009「日経エコロジー賞」受賞企業「ダイキン工業・関連グループ会社」の活動報告」

< 講演・会場風景 >



< 講演・会場風景 >



Q：受講されたセッション、展示内容について下記1～5の中からあてはまるものを1つだけ、表中の数字を で囲んでください。

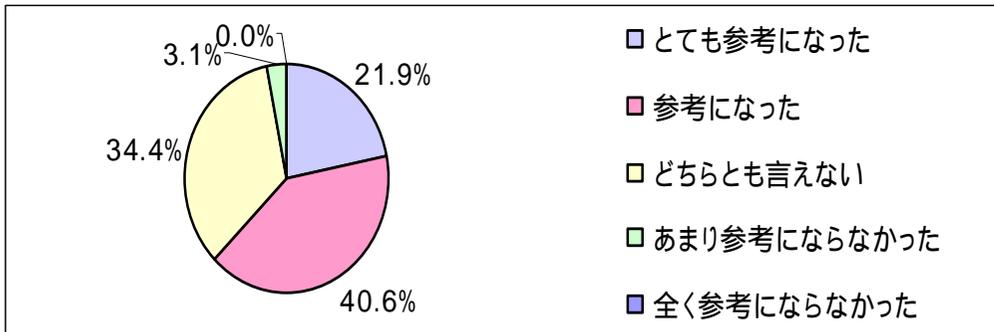
12月11日（金） 14：30～16：30

グリーン東大工学部 プロジェクト プロジェクト・ショーケース

ビデオメッセージ

三菱総合研究所 理事長

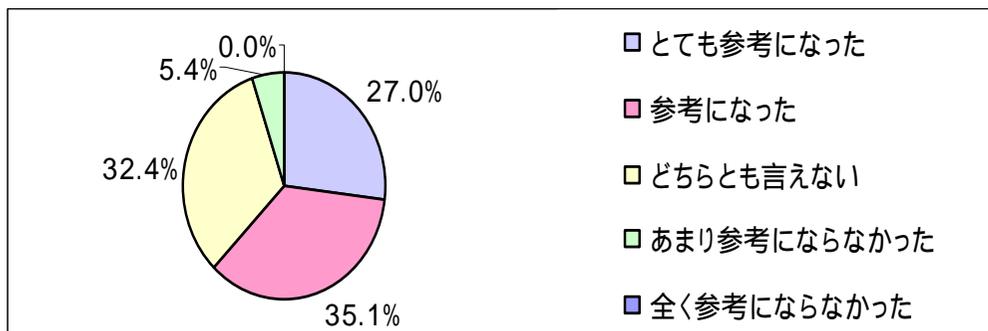
小宮山 宏 氏



プロジェクトの概要紹介

三菱総合研究所 社会システム研究本部 研究員

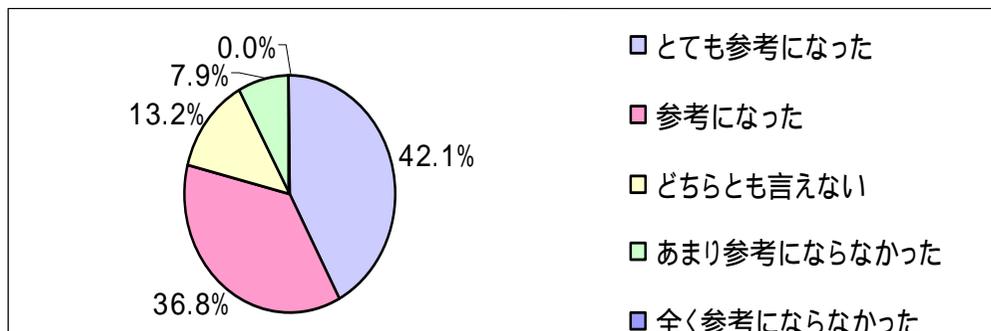
吉田 薫 氏



コンセプトWGからの報告

シムックス 代表取締役

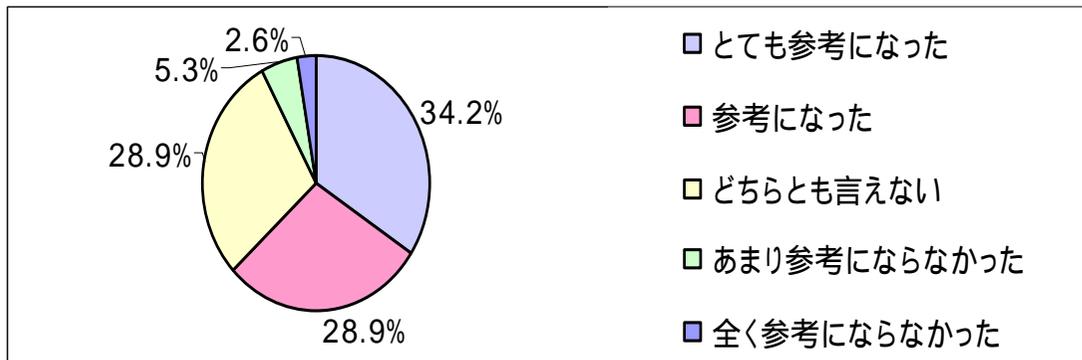
中島 高英 氏



見える化WGからの報告

ユビテック ユビキタス事業部シニアコンサルタント

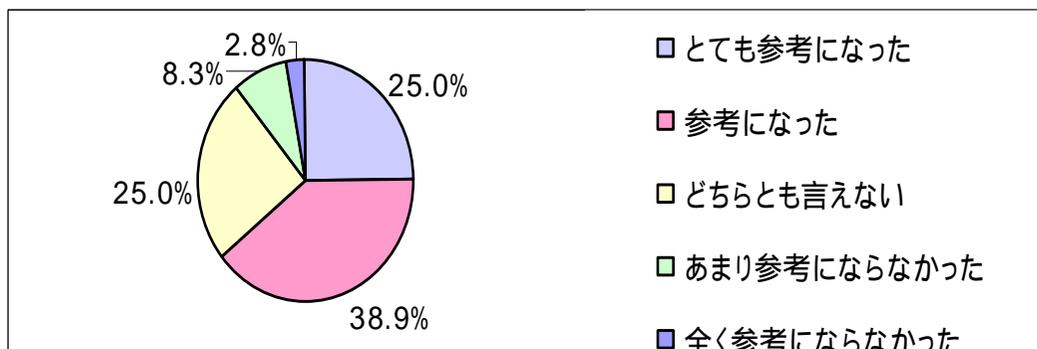
伊藤 公祐 氏



実証実験WGからの報告

山武ビルシステムカンパニー マーケティング部 環境マーケティング部
情報通信ソリューションGr マネージャー

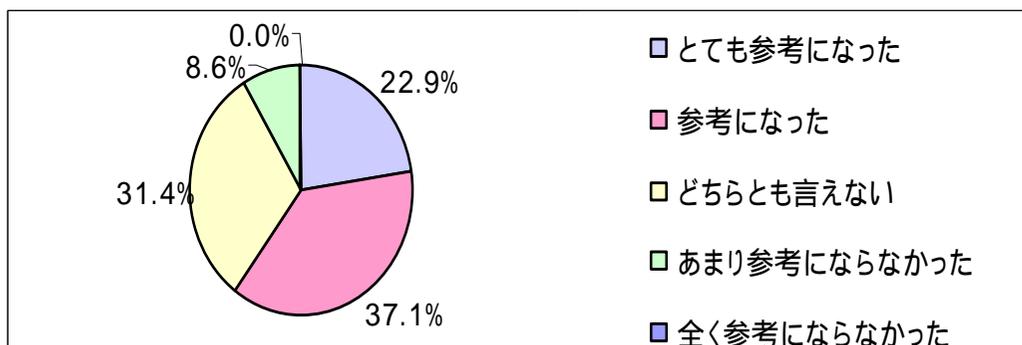
藤村 文雄 氏



制御WGからの報告

横河電機 グリーンファクトリー・ソリューション本部
省エネソリューションセンター コンサルティング部

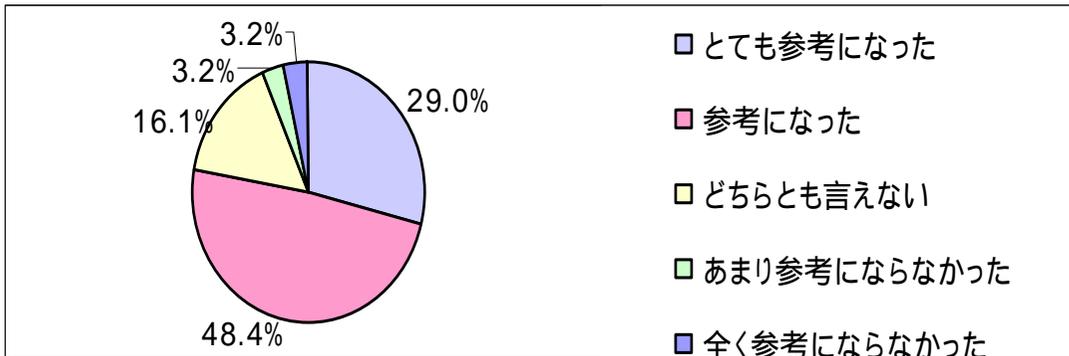
田中 宏明 氏



プロトコル標準化WGからの報告

パナソニック電工 EMI Tプラットフォーム開発センター IPv6主担当

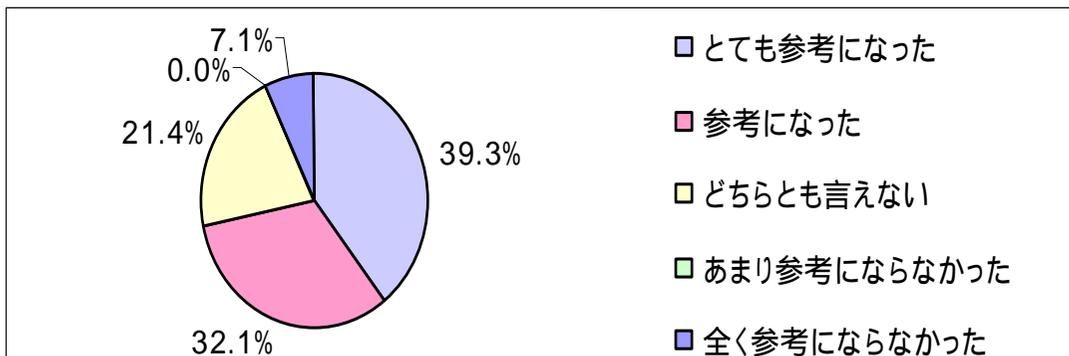
藤原 憲明 氏



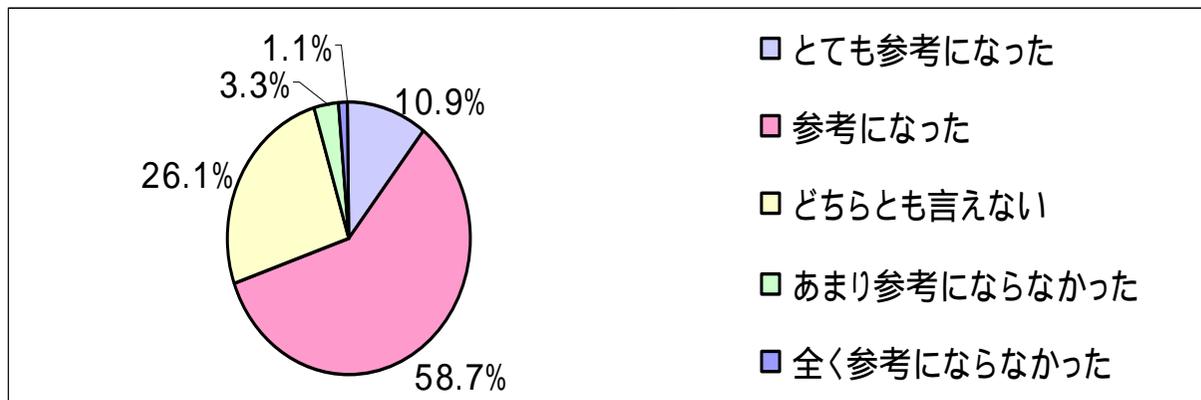
最新海外動向の報告

三菱総合研究所 社会システム研究本部 主席研究員

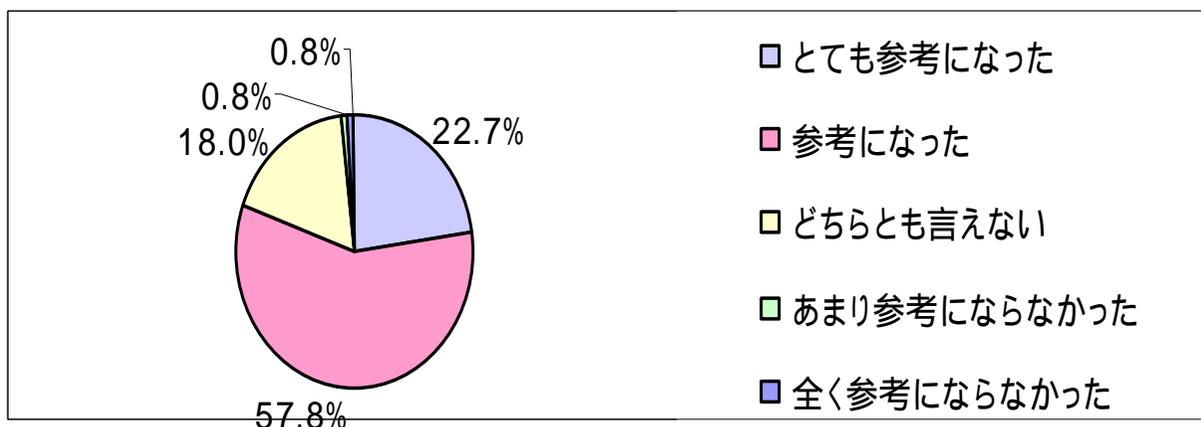
中村 秀治 氏



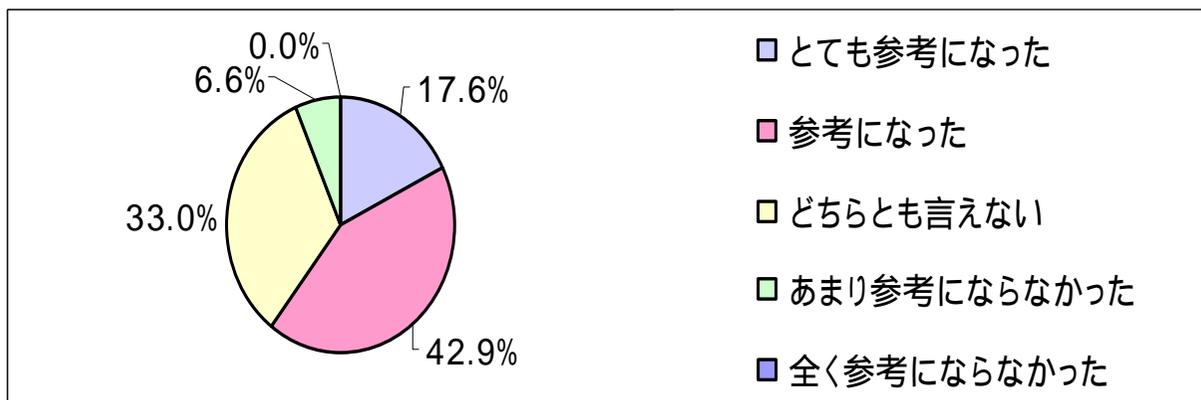
常設展示 グリーン東大工学部 プロジェクト



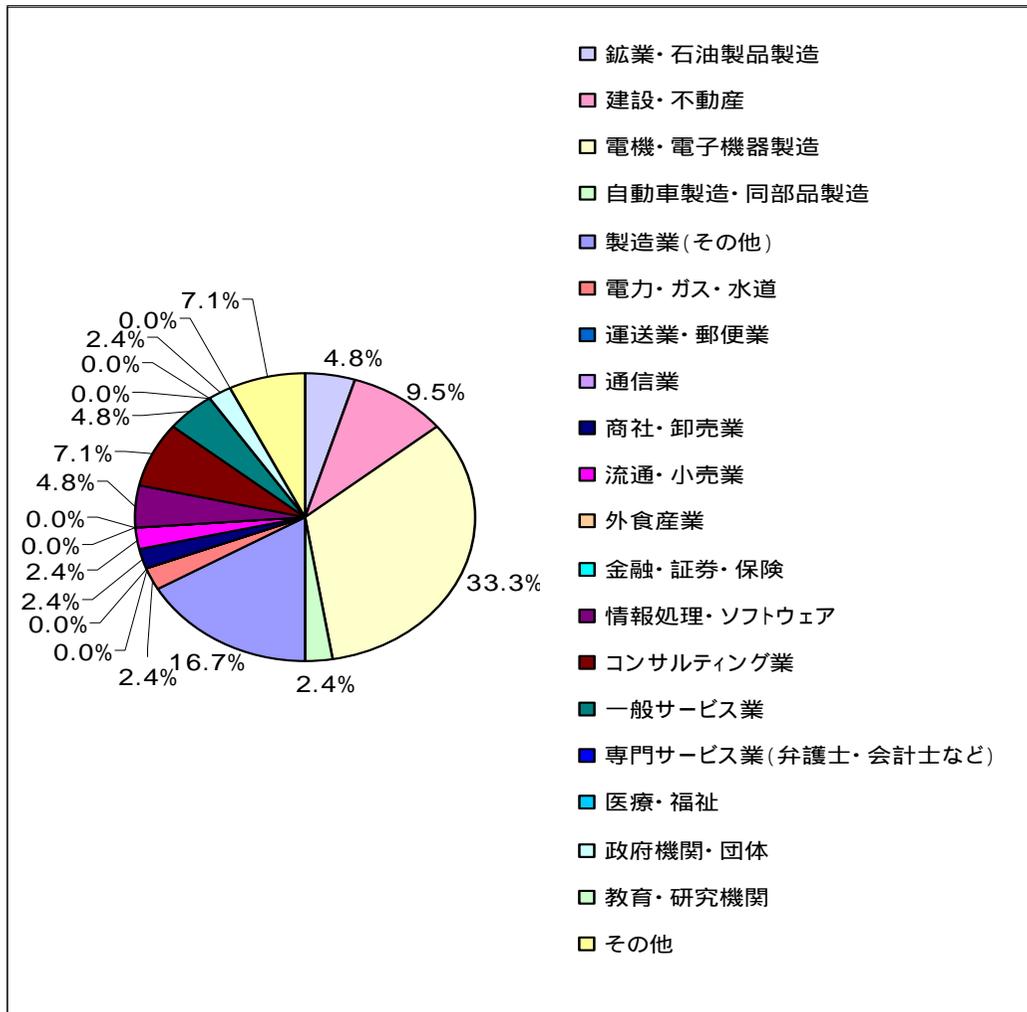
常設展示 山村再生支援センター



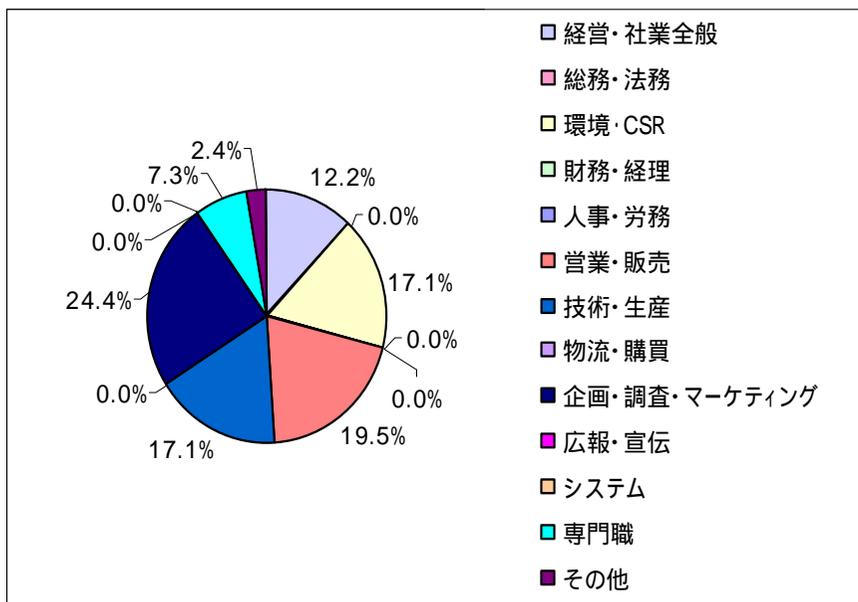
常設展示 ナショナルジオグラフィック 写真動物園



来場者の勤務先業種

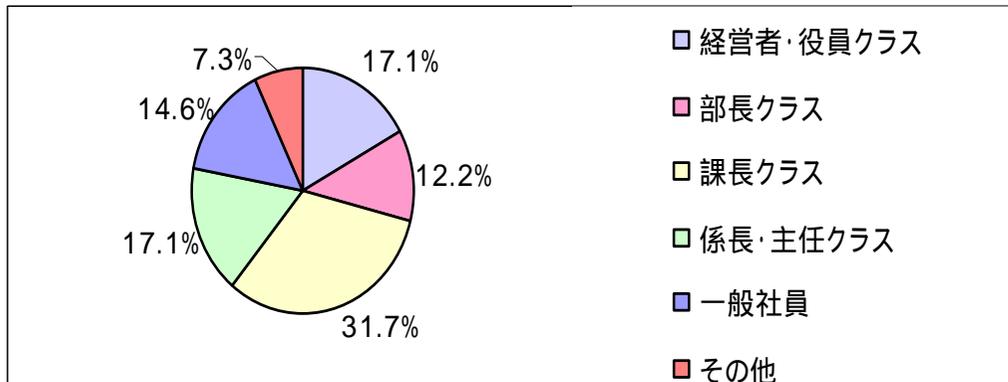


来場者の職種



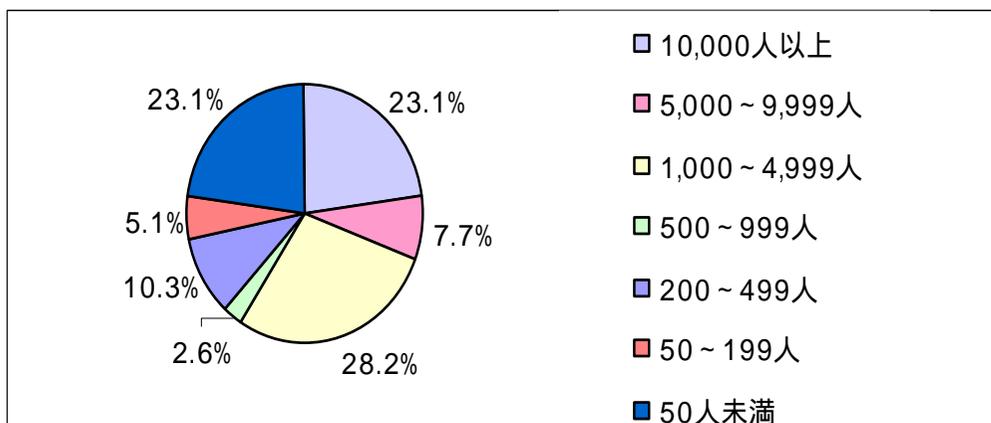
来場者の役職

経営者・役員クラス～課長クラスで61%
決定権をもつマネジメント層が中心に来場



勤務先の規模

従業員が1,000名以上の組織に所属する来場者が59%



自由記入欄

- ・省エネをユーザーとともに行う改善活動をしている点は非常に良い。
- ・大電力消費を行う冷暖房、照明を根本的に変更する事が大きな効果となるのでは？